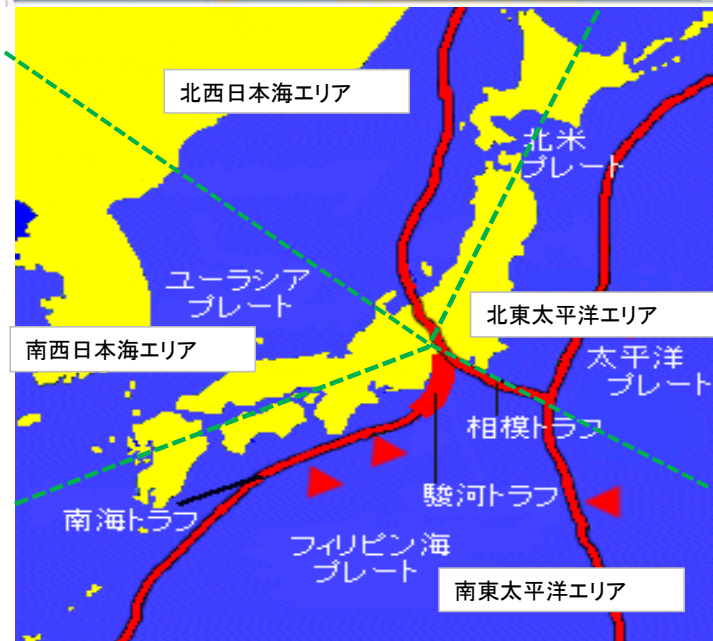


### プレートの位置図 [編集]



※地鳴りとは、地殻圧縮、摩擦限界のストレスによる地電波(地電流)が音波となって地上に発生する現象。  
 ※地震発生メカニズム=プレート、断層の圧縮過程—(地殻破壊限界波)本震予兆現象—解放現象(地震発生)

※地震発生前を感知するシステムの提言  
 1、太平洋側海底地震計測及び日本海側地震計測の地中深度、約80km迄のプレート、滑り活動の地殻変動による負荷圧力の、地中エネルギーレベル(列島プレート群の海溝線、断層群)の変動、ズレをシミュレーションし、(地殻破壊限界波=負荷音波、地電波)をレベルごとに測定、最大負荷エネルギーを地震発生前に察知する。  
 2、負荷圧力による地殻破壊、断層破壊の震度「マグニチュード数値」を、約M6.0~最大M9.5を想定指針とし、危険震度を5.0~7.0強の(各プレート群、断層群)の最大負荷エネルギー値を識別、察知し警告する。

## 地震予知の地鳴り（地電波スポット）と地殻破壊限界波（負荷音波）、地電波（地電流）の関係

1、地震予知を予測する上で地鳴りによる、負荷音波（低音波、高音波）と地電波（地電流）の相関関係が有るものと思われる。

- (1) 本震の数日前（約1～7日前）に、（地殻破壊の最大負荷）が（音波、地電波）として本震発生の前兆で地鳴りが発生する。
- (2) 当地域は、東側に（岩木山1.625m）があり、その山麓高原450mの地点に**直径、約1km、深さ約150m**に渡る「パラボラ地形」の「くぼみ」となっていて、負荷音波による地鳴りが多発する地域となっている。

2、本震の前兆として、数日前に過去の地震経験から、北米プレート、太平洋プレート、ユーラシアプレートや西半球のフェリピンプレートと各、断層帯に於ける（地殻破壊、ズレ、滑り活動）による（音波と地電波）が地鳴りとして発生する。

- (1) そのプレート郡、又は、断層帯からは（低音波、高音波）として地電波（地電流）が、当地域の（地電波スポット）にも発生する。

3、負荷音波と地電波の形態と方向性

- (1) 地鳴りの発生時に負荷音波の地電波は、短期発生し、**低周波音**で「ゴッ、ゴッ、ゴッ、ドーン」と**重低音**の地響き音によるもので、約数秒間、主に当地を中心に、（**北東、東、南東、南側**）から発生してくる。
- (2) 地鳴りの発生時に、**高周波音**では「ドーン、ドドーン」と**高音の（空震音）**で、主に、パラボラ地形の（**北西、西、南西側**）から発生します。

4、地鳴りの発生方向（エリア）

- (1) 地鳴りによる、低周波音の（**北東、東側**）の発生音は、主に、北米、太平洋プレート沿岸（**北東太平洋エリア**）を中心とした断層帯の破断やプレート破壊、ズレ活動の最大負荷時に地鳴りが発生する。
- (2) 地鳴りによる、低周波音の（**南東、南側**）からくる発生音は、北米プレート（南部）、フェリピンプレート（**南東太平洋エリア**）を中心とする断層帯の破断やプレートの破壊、ズレ活動の最大負荷時に地鳴りが発生する。
- (3) 地鳴りの高周波音で（**北西、西側**）からくる発生音は、（**空震音**）で、主に、北米プレート西岸部（**北西日本海エリア**）及びユーラシアプレート西部（中部日本海域）の、断層帯の破断やプレートの破壊活動の最大負荷時に地鳴りが発生する。
- (4) 地鳴りの高周波音で（**南西側**）から来る発生音は、パラボラ地形からの（**空震音**）により発生し、主に、南西部からのユーラシアプレートの（**南西日本海エリア**）からの断層帯の破断やプレートの破壊活動の最大負荷時に地鳴りが発生する。
- (5) 地鳴りの周波音の大きさは、春、夏、秋と、冬とでは積雪の関係から衝撃音の違いがある。

5、本震が予想される予想日と、その発生確率

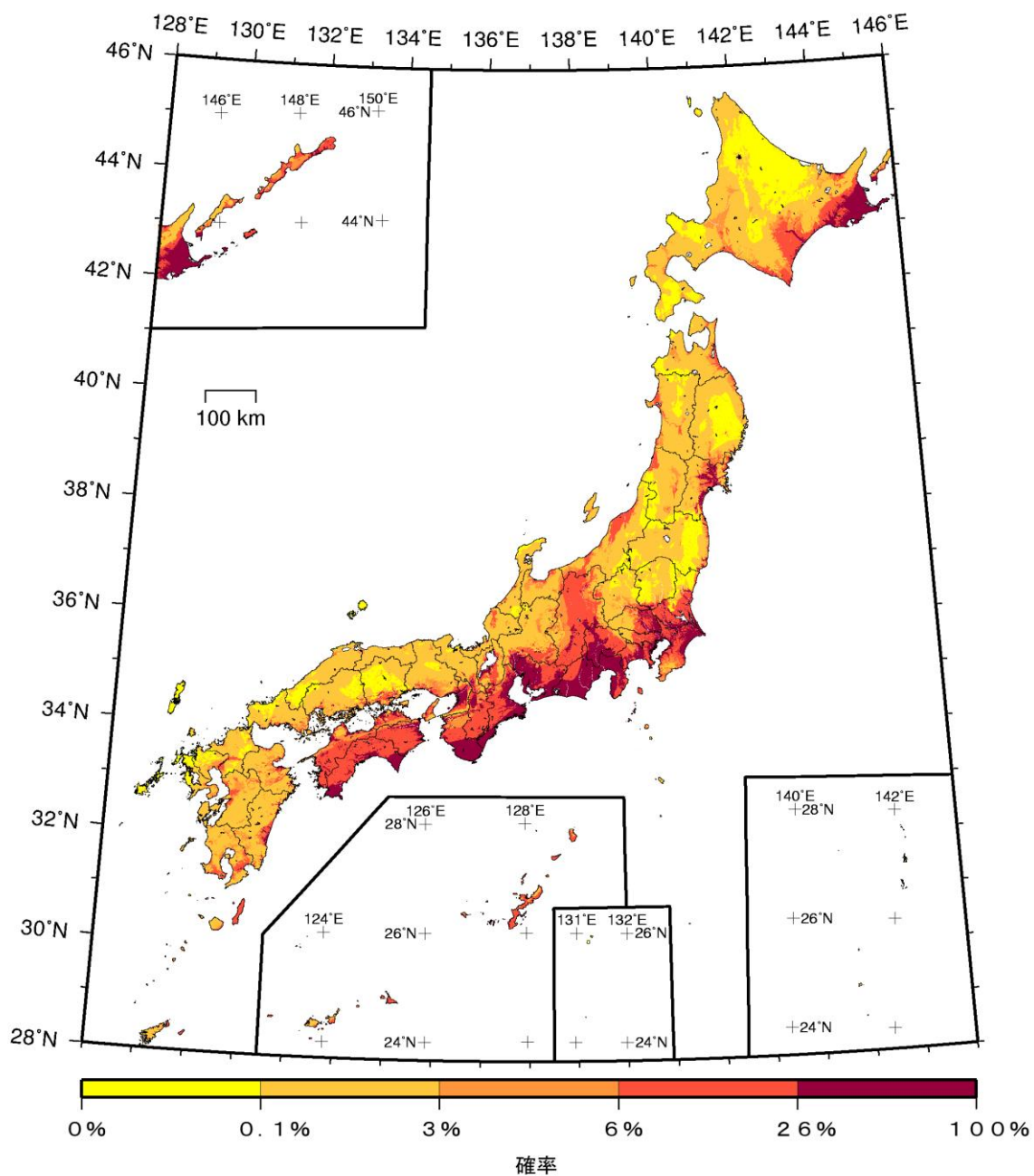
- (1) 地鳴りの発生から約1～7日以内に、小、中～大規模地震（震度5～7）（M6～9）が**約70%の本震発生**を確認。

6、過去の大地震発生の確認状況

- (1) 過去、地鳴り確認での大地震は、**十勝沖地震、宮城沖地震、日本海中部沖地震、奥尻島沖地震、ロシア、サハリン地震、阪神淡路大地震、新潟中越地震、岩手内陸地震、台湾地震、スマトラ、インドネシア諸島地震、中国四川省地震、チリ地震、ニュージーランド地震、東日本太平洋沖大地震、北海道厚真地震、他、多数の予兆が確認されている。**
- (2) 季節により、特に冬季は積雪の関係により地鳴りが発生する時と、発生しない時がある。

7、日本列島での今後の地震対策への提言

- (1) プレートとその周辺図（**各、緑線のエリア区間**）プレート境界線から内陸方面にはプレート群のズレと直下型の発生が高いと思われるので、特に注意が必要である。
- (2) 日本列島全般の断層帯地震においては、どの地域でも発生すると思われるので、特に各、プレート周辺からの地震においては列島のねじれ現象や、内陸断層帯との連動も指摘されるところである。
- (3) 大地震と津波との関係  
過去の地震と大津波の経験から世界では、M9.0～M9.5の地震も経験があるので、地震対策では世界レベルの予想、感知が急務となるし、1000年に1度と言われる2011年3/11の東日本大震災がその問題提起をするものである。
- (4) 地震大国、日本における地震、大津波  
（15m以上）の予想レベルは、大分精度は高まってきているが、まだ十分とは言える精度ではないので、特に、（南海、東海、首都直下、釧路沖、中部日本海周辺）の住居対策と人命の避難対策の徹底をし、その地震、大津波発生予想の精度を特段に上げる必要がある。



(モデル計算条件により確率ゼロのメッシュは白色表示)

**確率論的地震動予測地図：確率の分布**  
 今後30年間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率  
 (平均ケース・全地震)  
 (基準日：2010年1月1日)

## 地震予知地殻学・地鳴り研究所 代表 葛西喜代栄

1、地鳴り発生時のコメント欄 2010年 10/23

E-meil : tugaru@mx5.et.tiki.ne.jp

(1)地鳴り発生日、(2010年10/22、am10.58、地鳴り発生)

(2)音波、地電流は、地鳴り直前に短期に発生し、それが地鳴りの発生により、低周波音では「ゴッ、ゴッ、ゴッ、ドーン」と言う低音の、地響き音によるもので、約、数秒間に於いて主に、当地を中心に(北、東、南東、南側)から発生します。

(3)低周波音で地響き音(南側)より発生、地響き音(大規模)に発生した。

(4)高周波音では「ドーン、ドドーン」と高音の(空震音)で、主に、パラボラ地形の(北西、西、南西側)から発生します。

(5)高周波音でパラボラ地形の(側)で( )に発生した。

(6)地震の震度規模予想(5~6弱)の予想。

(7)地震の発生日時予想、地鳴り後(1~5日)以内に発生予想。

(8)発生場所予想(地鳴り東、北東側)(北米、太平洋プレート日本側北部、中部)の( ~ )の予想。

(9)発生場所予想(地鳴り南東、南側)(北米プレート南部、フェリピンプレート北部~南西部)の(南側 ~ )の予想。

(10)発生場所予想(地鳴り北、北西側)(北米プレート北(北海道)及び北西部(サハリン地方)の( ~ )の予想。

(11)発生場所予想(地鳴り西、南西側)(北米プレート西部沿岸~ユラシアプレート南西部)の( ~ )の予想。

※(地震発生日 2010、10/25、スマトラ諸島、M 7.7、3mの津波発生)

## 地震予知地殻学・地鳴り研究所 代表 葛西喜代栄

1、地鳴り発生時のコメント欄 2011年 2/14

E-meil : tugaru@mx5.et.tiki.ne.jp

(1)地鳴り発生日、(2011年2/13、pm21.58、地鳴り発生)

(2)音波、地電流は、地鳴り直前に短期に発生し、それが地鳴りの発生により、低周波音では「ゴッ、ゴッ、ゴッ、ドーン」と言う低音の、地響き音によるもので、約、数秒間に於いて主に、当地を中心に(北、東、南東、南側)から発生します。

(3)低周波音で地響き音(南東側)より発生、地響き音(小規模)で発生した。 ※(積雪250cmの為)

(4)高周波音では「ドーン、ドドーン」と空音の(空震音)で、主に、パラボラ地形の(北西、西、南西側)から発生します。

(5)高周波音でパラボラ地形の(側)で( )で発生した。

(6)地震の震度規模予想(5~6)の予想。

(7)地震の発生日時予想、地鳴り後(1~7日)以内に発生予想。

(8)発生場所予想(地鳴り東、北東側)(北米、太平洋プレート日本側北部、中部)の( ~ )の予想。

(9)発生場所予想(地鳴り南東、南側)(北米プレート南部、フェリピンプレート北部~南西部)の(南西側 ~ 南部)の予想。

(10)発生場所予想(地鳴り北、北西側)(北米プレート北(北海道)及び北西部(サハリン地方)の( ~ )の予想。

(11)発生場所予想(地鳴り西、南西側)(北米プレート西部沿岸~ユラシアプレート南西部)の( ~ )の予想。

※(地震発生日 2011、2/22、ニュージーランド、M 6.3)

## 地震予知地殻学・地鳴り研究所 代表 葛西喜代栄

1、地鳴り発生時のコメント欄 2011年 3/10

E-meil : tugaru@mx5.et.tiki.ne.jp

(1)地鳴り発生日、(2011年3/10、pm20.28、電磁破による火柱陽炎発生)

(2)音波、地電流は、地鳴り直前に短期に発生し、それが地鳴りの発生により、低周波音では「ゴッ、ゴッ、ゴッ、ドーン」と言う低音の、地響き音によるもので、約、数秒間に於いて主に、当地を中心に(北、東、南東、南側)から発生します。

(3)低周波音で地響き音(南東側)より発生、地響き音(小規模)で発生した。 ※(積雪220cmの為)

(4)高周波音では「ドーン、ドドーン」と空音の(空震音)で、主に、パラボラ地形の(北西、西、南西側)から発生します。

(5)高周波音でパラボラ地形の(側)で( )で発生した。

(6)地震の震度規模予想(5~6)の予想。

(7)地震の発生日時予想、地鳴り後(1~5日)以内に発生予想。

(8)発生場所予想(地鳴り東、北東側)(北米、太平洋プレート日本側北部、中部)の( ~ )の予想。

(9)発生場所予想(地鳴り南東、南側)(北米プレート南部、フェリピンプレート北部~南西部)の(南東側 ~ )の予想。

(10)発生場所予想(地鳴り北、北西側)(北米プレート北(北海道)及び北西部(サハリン地方)の( ~ )の予想。

(11)発生場所予想(地鳴り西、南西側)(北米プレート西部沿岸~ユラシアプレート南西部)の( ~ )の予想。

※(地震発生日 2011、3/11、東北地方、太平洋沖巨大地震、M 9.0、震度7.0、三陸地方7~15mの津波発生)

## 地震予知地殻学・地鳴り研究所 代表 葛西喜代栄

1、地鳴り発生時のコメント欄 2011年 4/12

E-meil : tugaru@mx5.et.tiki.ne.jp

(1)地鳴り発生日、(2011年4/12、pm17.15、地鳴り発生) **北米プレート上の南部(新潟、長野、北関東断層部のねじれ解消)**

(2)音波、地電流は、地鳴り直前に短期に発生し、それが地鳴りの発生により、低周波音では「ゴッ、ゴッ、ゴッ、ドーン」と言う低音の、地響き音によるもので、約、数秒間に於いて主に、当地を中心に(北、東、南東、南側)から発生します。

(3)低周波音で地響き音( 側)より発生、地響き音( 規模)で発生した。 ※(積雪110cmの為)

(4)高周波音では「ドーン、ドドーン」と空音の(空震音)で、主に、パラボラ地形の(北西、西、南西側)から発生します。

(5)高周波音でパラボラ地形の(南西側)で(中規模)で発生した。

(6)地震の震度規模予想( 5~6 )の予想。

(7)地震の発生日時予想、地鳴り後( 1~4日 )以内に発生予想。

(8)発生場所予想(地鳴り東、北東側)(北米、太平洋プレート日本側北部、中部)の( ~ )の予想。

(9)発生場所予想(地鳴り南東、南側)(北米プレート南部、フェリピンプレート北部~南西部)の( ~ )の予想。

(10)発生場所予想(地鳴り北、北西側)(北米プレート北(北海道)及び北西部(サハリン地方)の( ~ )の予想。

(11)発生場所予想(地鳴り西、南西側)(北米プレート西部沿岸~ユーラシアプレート南西部)の( 南西側 ~ )の予想。

※(地震発生日 2011、4/13北茨城、M5.8、震度5.0、4/16 茨城南側、M5.9、震度5.0強、発生)

## 地震予知地殻学・地鳴り研究所 代表 葛西喜代栄

1、地鳴り発生時のコメント欄 2011年 5/12

E-meil : tugaru@mx5.et.tiki.ne.jp

(1)地鳴り発生日、(2011年5/12、pm16.00、地鳴り発生(強震音))

(2)音波、地電流は、地鳴り直前に短期に発生し、それが地鳴りの発生により、低周波音では「ゴッ、ゴッ、ゴッ、ドーン」と言う低音の、地響き音によるもので、約、数秒間に於いて主に、当地を中心に(北、東、南東、南側)から発生します。

(3)低周波音で地響き音( 側)より発生、地響き音( 規模)で発生した。 ※(積雪110cmの為)

(4)高周波音では「ドーン、ドドーン」と空音の(空震音)で、主に、パラボラ地形の(北西、西、南西側)から発生します。

(5)高周波音でパラボラ地形の(南西側)で(大規模)で発生した。

(6)地震の震度規模予想( 5~6度以上 )の予想。

(7)地震の発生日時予想、地鳴り後( 1~5日 )以内に発生予想。

(8)発生場所予想(地鳴り東、北東側)(北米、太平洋プレート日本側北部、中部)の( ~ )の予想。

(9)発生場所予想(地鳴り南東、南側)(北米プレート南部、フェリピンプレート北部~南西部)の( ~ )の予想。

(10)発生場所予想(地鳴り北、北西側)(北米プレート北(北海道)及び北西部(サハリン地方)の( ~ )の予想。

(11)発生場所予想(地鳴り西、南西側)(北米プレート西部沿岸~ユーラシアプレート南西部)の( 西側 ~南西側 )の予想。

※(地震発生日 2011、5/ 13福島M3.4、震度2、5/14、北茨城、震度4、発生)

## 地震予知地殻学・地鳴り研究所 代表 葛西喜代栄

1、地鳴り発生時のコメント欄 2012年 5/18

E-meil : tugaru@mx5.et.tiki.ne.jp

(1)地鳴り発生日、(2012年5/18、am1.00、am10.20地鳴り発生(強音))

(2)音波、地電流は、地鳴り直前に短期に発生し、それが地鳴りの発生により、低周波音では「ゴッ、ゴッ、ゴッ、ドーン」と言う低音の、地響き音によるもので、約、数秒間に於いて主に、当地を中心に(北、東、南東、南側)から発生します。

(3)低周波音で地響き音( 側)より発生、地響き音( 規模)で発生した。

(4)高周波音では「ドーン、ドドーン」と空音の(空震音)で、主に、パラボラ地形の(北西、西、南西側)から発生します。

(5)高周波音でパラボラ地形の(西側)で(中規模)で発生した。

(6)地震の震度規模予想( 5~6度以上 )の予想。

(7)地震の発生日時予想、地鳴り後( 1~7日 )以内に発生予想。

(8)発生場所予想(地鳴り東、北東側)(北米、太平洋プレート日本側北部、中部)の( ~ )の予想。

(9)発生場所予想(地鳴り南東、南側)(北米プレート南部、フェリピンプレート北部~南西部)の( ~ )の予想。

(10)発生場所予想(地鳴り北、北西側)(北米プレート北(北海道)及び北西部(サハリン地方)の( ~ )の予想。

(11)発生場所予想(地鳴り西、南西側)(北米プレート西部沿岸~ユーラシアプレート南西部)の( 西側 ~南西側 )の予想。

※(地震発生日2012、5/21イタリア北部、死者発生、5/24、am0.07、青森県東方沖、震度5強、発生)

## 地震予知地殻学・地鳴り研究所 代表 葛西喜代栄

1、地鳴り発生時のコメント欄 2015年 2/18

E-meil : tugaru@mx5.et.tiki.ne.jp

(1)地鳴り発生日、(2015年2/18、pm17.01、地鳴り発生) \*積雪量300cm以上

(2)音波、地電流は、地鳴り直前に短期に発生し、それが地鳴りの発生により、低周波音では「ゴッ、ゴッ、ゴッ、ドーン」と言う低音の、地響き音によるもので、約、数秒間に於いて主に、当地を中心に(北、東、南東、南側)から発生します。

(3)低周波音で地響き音(東側～南東側)より発生、地響き音(最大規模)に発生した。

(4)高周波音では「ドーン、ドドーン」と高音の(空震音)で、主に、パラボラ地形の(北西、西、南西側)から発生します。

(5)高周波音でパラボラ地形の(側)で(規模)に発生した。

(6)地震の震度規模予想(5～6)の予想。

(7)地震の発生日時予想、地鳴り後(1～7日)以内に発生予想。

(8)発生場所予想(地鳴り東、北東側)(北米、太平洋プレート日本側北部、中部)の(東側～南東側)の予想。

(9)発生場所予想(地鳴り南東、南側)(北米プレート南部、フェリピンプレート北部～南西部)の(～)の予想。

(10)発生場所予想(地鳴り北、北西側)(北米プレート北(北海道)及び北西部(サハリン地方)の(～)の予想。

(11)発生場所予想(地鳴り西、南西側)(北米プレート西部沿岸～ユラシアプレート南西部)の(～)の予想。

※(地震発生日、2015、2/20、pm13.25、三陸沖、M6.1、震度3.0、pm10.18、バヌアツ、M6.4)

## 地震予知地殻学・地鳴り研究所 代表 葛西喜代栄

1、地鳴り発生時のコメント欄 2016年 11/7

E-meil : tugaru@mx5.et.tiki.ne.jp

(1)地鳴り発生日、(2016年11/7、am7.49、地鳴り発生)

(2)音波、地電流は、地鳴り直前に短期に発生し、それが地鳴りの発生により、低周波音では「ゴッ、ゴッ、ゴッ、ドーン」と言う低音の、地響き音によるもので、約、数秒間に於いて主に、当地を中心に(北、東、南東、南側)から発生します。

(3)低周波音で地響き音(西側～南東側)より発生、地響き音(中規模)で発生した。

(4)高周波音では「ドーン、ドドーン」と空音の(空震音)で、主に、パラボラ地形の(北西、西、南西側)から発生します。

(5)高周波音でパラボラ地形の(側)で( )で発生した。

(6)地震の震度規模予想(4～6)の予想。

(7)地震の発生日時予想、地鳴り後(1～5日)以内に発生予想。

(8)発生場所予想(地鳴り東、北東側)(北米、太平洋プレート日本側北部、中部)の(～)の予想。

(9)発生場所予想(地鳴り南東、南側)(北米プレート南部、フェリピンプレート北部～南西部)の(～)の予想。

(10)発生場所予想(地鳴り北、北西側)(北米プレート北(北海道)及び北西部(サハリン地方)の(～)の予想。

(11)発生場所予想(地鳴り西、南西側)(北米プレート西部沿岸～ユラシアプレート南西部)の(西側～南西側)の予想。

※(地震発生日、2016、11/13、pm20.30、ニュージーランド、M7.8、震度6.0)

## 地震予知地殻学・地鳴り研究所 代表 葛西喜代栄

1、地鳴り発生時のコメント欄 2017年 7/27

E-meil : tugaru@mx5.et.tiki.ne.jp

(1)地鳴り発生日、(2017年7/27、pm4.48、地鳴り発生)

(2)音波、地電流は、地鳴り直前に短期に発生し、それが地鳴りの発生により、低周波音では「ゴッ、ゴッ、ゴッ、ドーン」と言う低音の、地響き音によるもので、約、数秒間に於いて主に、当地を中心に(北、東、南東、南側)から発生します。

(3)低周波音で地響き音(側)より発生、地響き音(規模)で発生した。

(4)高周波音では「ドーン、ドドーン」と空音の(空震音)で、主に、パラボラ地形の(北西、西、南西側)から発生します。

(5)高周波音でパラボラ地形の(西側)で(大規模)で発生した。

(6)地震の震度規模予想(4～6)の予想。

(7)地震の発生日時予想、地鳴り後(1～7日)以内に発生予想。

(8)発生場所予想(地鳴り東、北東側)(北米、太平洋プレート日本側北部、中部)の(～)の予想。

(9)発生場所予想(地鳴り南東、南側)(北米プレート南部、フェリピンプレート北部～南西部)の(～)の予想。

(10)発生場所予想(地鳴り北、北西側)(北米プレート北(北海道)及び北西部(サハリン地方)の(～)の予想。

(11)発生場所予想(地鳴り西、南西側)(北米プレート西部沿岸～ユラシアプレート南西部)の(西～南西)の予想。

※(地震発生日、2017、7/27、PM5、45、岩手県M4.3、震度3.0)2017、8/2、AM7.16、M4.6、震度4、茨城南側

※(地震発生日、2017、8/8、中国四川省、M7.0)

## 地震予知地殻学・地鳴り研究所 代表 葛西喜代栄

1、地鳴り発生時のコメント欄 2018年 9/3

E-meil : tugaru@mx5.et.tiki.ne.jp

(1)地鳴り発生日、(2018年9/3、pm14.38、地鳴り発生)

(2)音波、地電流は、地鳴り直前に短期に発生し、それが地鳴りの発生により、低周波音では「ゴッ、ゴッ、ゴッ、ドーン」と言う低音の、地響き音によるもので、約、数秒間に於いて主に、当地を中心に(北、東、南東、南側)から発生します。

(3)低周波音で地響き音(北～北東)より発生、地響き音(中規模)に発生した。

(4)高周波音では「ドーン、ドドーン」と高音の(空震音)で、主に、パラボラ地形の(北西、西、南西側)から発生します。

(5)高周波音でパラボラ地形の(側)で(規模)に発生した。

(6)地震の震度規模予想(4～6)の予想。

(7)地震の発生日時予想、地鳴り後(1～7日)以内に発生予想。

(8)発生場所予想(地鳴り東、北東側)(北米、太平洋プレート日本側北部、中部)の(北～北東エリア)

(9)発生場所予想(地鳴り南東、南側)(北米プレート南部、フェリピンプレート北部～南西部)の(～エリア)

(10)発生場所予想(地鳴り北、北西側)(北米プレート北(北海道)及び北西部(サハリン地方)の(～エリア)

(11)発生場所予想(地鳴り西、南西側)(北米プレート西部沿岸～ユウラシアプレート南西部)の(～エリア)

※(地震発生日、2018、9/6、AM3:05、北海道厚間町、安平町、震度7

## 地震予知地殻学・地鳴り研究所 代表 葛西喜代栄

1、地鳴り発生時のコメント欄 2020年 7/10

E-meil : tugaru@mx5.et.tiki.ne.jp

(1)地鳴り発生日、(2020年7/10、am9.25、地鳴り発生)

(2)音波、地電流は、地鳴り直前に短期に発生し、それが地鳴りの発生により、低周波音では「ゴッ、ゴッ、ゴッ、ドーン」と言う低音の、地響き音によるもので、約、数秒間に於いて主に、当地を中心に(北、東、南東、南側)から発生します。

(3)低周波音で地響き音(～)より発生、地響き音(中規模)で発生した。

(4)高周波音では「ドーン、ドドーン」と空音の(空震音)で、主に、パラボラ地形の(北西、西、南西側)から発生します。

(5)高周波音でパラボラ地形の(南西側)で(中規模)で発生した。

(6)地震の震度規模予想(4～6)の予想。

(7)地震の発生日時予想、地鳴り後(1～7日)以内に発生予想。

(8)発生場所予想(地鳴り東、北東側)(北米、太平洋プレート日本側北部、中部)の(北東太平洋エリア)

(9)発生場所予想(地鳴り南東、南側)(北米プレート南部、フェリピンプレート北部～南西部)の(東南太平洋エリア)

(10)発生場所予想(地鳴り北、北西側)(北米プレート北(北海道)及び北西部(サハリン地方)の(北西日本海エリア)

(11)発生場所予想(地鳴り西、南西側)(北米プレート西部沿岸～ユウラシアプレート南西部)の(南西日本海エリア)

※(地震発生日、2020、7/17、PM12:18、ニューギニア、M7.3、震度7、熊本市PM14.54、M3.8、震度3

## 地震予知地殻学・地鳴り研究所 代表 葛西喜代栄

1、地鳴り発生時のコメント欄 2020年 8/18

E-meil : tugaru@mx5.et.tiki.ne.jp

(1)地鳴り発生日、(2020年8/18、am9.40、地鳴り発生)

(2)音波、地電流は、地鳴り直前に短期に発生し、それが地鳴りの発生により、低周波音では「ゴッ、ゴッ、ゴッ、ドーン」と言う低音の、地響き音によるもので、約、数秒間に於いて主に、当地を中心に(北、東、南東、南側)から発生します。

(3)低周波音で地響き音(南西)より発生、地響き音(小規模)で発生した。

(4)高周波音では「ドーン、ドドーン」と空音の(空震音)で、主に、パラボラ地形の(北西、西、南西側)から発生します。

(5)高周波音でパラボラ地形の(側)で( )で発生した。

(6)地震の震度規模予想(4～5)の予想。

(7)地震の発生日時予想、地鳴り後(1～7日)以内に発生予想。

(8)発生場所予想(地鳴り東、北東側)(北米、太平洋プレート日本側北部、中部)の(北東太平洋エリア)

(9)発生場所予想(地鳴り南東、南側)(北米プレート南部、フェリピンプレート北部～南西部)の(東南太平洋エリア)

(10)発生場所予想(地鳴り北、北西側)(北米プレート北(北海道)及び北西部(サハリン地方)の(北西日本海エリア)

(11)発生場所予想(地鳴り西、南西側)(北米プレート西部沿岸～ユウラシアプレート南西部)の(南西日本海エリア)

※(地震発生日、2020、8/22、am2、43、長野北部、M4.1、震度3.3、8/28、am3.20、岩手県北部、M4.1、震度3.2

## 地震予知地殻学・地鳴り研究所 代表 葛西喜代栄

1、地鳴り発生時のコメント欄 2020年 8/30

E-meil : tugaru@mx5.et.tiki.ne.jp

(1)地鳴り発生日、(2020年8/30、pm12.20、地鳴り発生)

(2)音波、地電流は、地鳴り直前に短期に発生し、それが地鳴りの発生により、低周波音では「ゴッ、ゴッ、ゴッ、ドーン」と言う低音の、地響き音によるもので、約、数秒間に於いて主に、当地を中心に(北、東、南東、南側)から発生します。

(3)低周波音で重低音でパラボラ地形の( 南西 )より発生、地響き音( 中規模 )に発生した。

(4)高周波音では「ドーン、ドドーン」と(空震音)で、主に、パラボラ地形の(北西、西、南西側)から発生します。

(5)高周波音でパラボラ地形の( 側)で( 規模 )に発生した。

(6)地震の震度規模予想( 4~5 )の予想。

(7)地震の発生日時予想、地鳴り後( 1~7日 )以内に発生予想。

(8)発生場所予想(地鳴り北東、東側)(北米、太平洋プレート日本側北部、中部)の(北東太平洋エリア)

(9)発生場所予想(地鳴り南東、南側)(北米プレート南部、フェリピンプレート北部~南西部)の(南東太平洋エリア)

(10)発生場所予想(地鳴り北西、西側)(北米プレート西岸部及び北西部(サハリン、中部日本海側)の(北西日本海エリア)

(11)発生場所予想(地鳴り南西側)(北米プレート西部~南西部のユウラシアプレート)の(南西日本海エリア)

※地震発生日、2020、8/30、pm14.38、茨城県南部、M4.4、震度3.3、9/2、pm19.36、根室南東沖M4.8、9/4福井県嶺北、M5.0、震度4.

## 地震予知地殻学・地鳴り研究所 代表 葛西喜代栄

1、地鳴り発生時のコメント欄 2021年 3/3

E-meil : tugaru@mx5.et.tiki.ne.jp

(1)地鳴り発生日、(2021年3/3、pm10.30、地鳴り発生)

(2)音波、地電流は、地鳴り直前に短期に発生し、それが地鳴りの発生により、低周波音では「ゴッ、ゴッ、ゴッ、ドーン」と言う重低音の、地響き音によるもので、約、数秒間主に、当地パラボラを中心に(北東、東、南東、南側)から発生します。

(3)低周波音で重低音でパラボラ地形の( 南~南東側 )より発生、地響き音( 小規模 )で発生した。

(4)高周波音では「ドーン、ドドーン」と(空震音)で、主に、パラボラ地形の(北西、西、南西側)から発生します。

(5)高周波音でパラボラ地形の( 側)で( )で発生した。

(6)地震の震度規模予想( 5~ 6 )の予想。

(7)地震の発生日時予想、地鳴り後( 1~7日 )以内に発生予想。

(8)発生場所予想(地鳴り北東、東側)(北米、太平洋プレート日本側北部、中部)の(北東太平洋エリア)

(9)発生場所予想(地鳴り南東、南側)(北米プレート南部、フェリピンプレート北部~南西部)の(南東太平洋エリア)

(10)発生場所予想(地鳴り北西、西側)(北米プレート西岸部及び北西部(サハリン、中部日本海側)の(北西日本海エリア)

(11)発生場所予想(地鳴り南西側)(北米プレート西部~南西部のユウラシアプレート)の(南西日本海エリア)

※地震発生日、2021、3/5、am、4.28、ニュージーランドM8.1

## 地震予知地殻学・地鳴り研究所 代表 葛西喜代栄

1、地鳴り発生時のコメント欄 2021年 4/1

E-meil : tugaru@mx5.et.tiki.ne.jp

(1)地鳴り発生日、(2021年4/1、am08.36、地鳴り発生)

(2)音波、地電流は、地鳴り直前に短期に発生し、それが地鳴りの発生により、低周波音では「ゴッ、ゴッ、ゴッ、ドーン」と言う重低音の、地響き音によるもので、約、数秒間主に、当地パラボラを中心に(北東、東、南東、南側)から発生します。

(3)低周波音で重低音でパラボラ地形の( 北東~ 東 )より発生、地響き音( 大規模 )で発生した。

(4)高周波音では「ドーン、ドドーン」と(空震音)で、主に、パラボラ地形の(北西、西、南西側)から発生します。

(5)高周波音でパラボラ地形の( 側)で( )で発生した。

(6)地震の震度規模予想( 5~6 )の予想。

(7)地震の発生日時予想、地鳴り後( 1~7日 )以内に発生予想。

(8)発生場所予想(地鳴り北東、東側)(北米、太平洋プレート日本側北部、中部)の(北東太平洋エリア)

(9)発生場所予想(地鳴り南東、南側)(北米プレート南部、フェリピンプレート北部~南西部)の(南東太平洋エリア)

(10)発生場所予想(地鳴り北西、西側)(北米プレート西岸部及び北西部(サハリン、中部日本海側)の(北西日本海エリア)

(11)発生場所予想(地鳴り南西側)(北米プレート西部~南西部のユウラシアプレート)の(南西日本海エリア)

※地震発生日、2021、4/1、pm6.53、釧路M3.7



## 地震予知地殻学・地鳴り研究所 代表 葛西喜代栄

1、地鳴り発生時のコメント欄 2021年 9/14

E-meil : tugaru@mx5.et.tiki.ne.jp

(1)地鳴り発生日、(2021年9/14、am6.30弘前市、pm16.43鱒ヶ沢地区、地鳴り発生)

(2)音波、地電波は、地鳴り直前に短期に発生し、それが地鳴りの発生により、低周波音では「ゴッ、ゴッ、ゴッ、ドーン」と言う重低音の、地響き音によるもので、約、数秒間主に、当地パラボラを中心に(北東、東、南東、南側)から発生します。

(3)高周波音では「ドーン、ドドーン」と(空震音)で、主に、パラボラ地形の(北西、西、南西側)から発生します。

(4)高周波音でパラボラ地形の(南西側)と(北東)で発生した。

(5)地震の震度規模予想( 5~6 )の予想。 ※地震発生エリア赤印

(6)地震の発生日時予想、地鳴り後( 1~暫くの間 )以内に発生予想。

(7)発生場所予想(地鳴り北東、東側)(北米、太平洋プレート日本側北部、中部)の(北東太平洋エリア)

(8)発生場所予想(地鳴り南東、南側)(北米プレート南部、フェリピンプレート北部~南西部)の(南東太平洋エリア)

(9)発生場所予想(地鳴り北西、西側)(北米プレート西岸部及び北西部)(サハリン、中部日本海側)の(北西日本海エリア)

(10)発生場所予想(地鳴り南西側)(北米プレート西部~南西部のユウラシアプレート)の(南西日本海エリア)

※地震発生日、9/16石川県震度5弱、9/19岐阜県震度4、M5.0、9/28青森県震度3、M6.1 中部日本海付近に要注意

10/6青森県階上震度5、M5.9、10/7千葉北西部震度5.1、M6.1

10/10十勝南部震度3、M4.8

※コメント、日本列島のねじれ現象が起きている。10/10、ねじれの修正現象と思われる。

## 地震予知地殻学・地鳴り研究所 代表 葛西喜代栄

1、地鳴り発生時のコメント欄 2021年 10/26

E-meil : tugaru@mx5.et.tiki.ne.jp

(1)地鳴り発生日、(2021年10/26、am9.30頃 むつ市、地鳴り発生)

(2)音波、地電波は、地鳴り直前に短期に発生し、それが地鳴りの発生により、低周波音では「ゴッ、ゴッ、ゴッ、ドーン」と言う重低音の、地響き音によるもので、約、数秒間主に、当地パラボラを中心に(北東、東、南東、南側)から発生します。

(3)高周波音では「ドーン、ドドーン」と(空震音)で、主に、パラボラ地形の(北西、西、南西側)から発生します。

(4)高周波音でパラボラ地形の( 側)で( )で発生した。

(5)地震の震度規模予想( 4~5 )の予想。 ※地震発生エリア赤印

(6)地震の発生日時予想、地鳴り後( 1~7日 )以内に発生予想。

(7)発生場所予想(地鳴り北東、東側)(北米、太平洋プレート日本側北部、中部)の(北東太平洋エリア)

(8)発生場所予想(地鳴り南東、南側)(北米プレート南部、フェリピンプレート北部~南西部)の(南東太平洋エリア)

(9)発生場所予想(地鳴り北西、西側)(北米プレート西岸部及び北西部)(サハリン、中部日本海側)の(北西日本海エリア)

(10)発生場所予想(地鳴り南西側)(北米プレート西部~南西部のユウラシアプレート)の(南西日本海エリア)

※地震発生日、10/27福島沖、震度3、M4.2、10/28茨城沖、震度4、M5.2、11/1茨城、福島、震度4、M5.0

※コメント、北東太平洋エリア、要注意

## 地震予知地殻学・地鳴り研究所 代表 葛西喜代栄

1、地鳴り発生時のコメント欄 2021年 12/03

E-meil : tugaru@mx5.et.tiki.ne.jp

(1)地鳴り発生日、(20\*\*年\*/、pm\*\*.\*\*、地鳴り発生)

(2)音波、地電波は、地鳴り直前に短期に発生し、それが地鳴りの発生により、低周波音では「ゴッ、ゴッ、ゴッ、ドーン」と言う重低音の、地響き音によるもので、約、数秒間主に、当地パラボラを中心に(北東、東、南東、南側)から発生します。

(3)高周波音では「ドーン、ドドーン」と(空震音)で、主に、パラボラ地形の(北西、西、南西側)から発生します。

(4)高周波音でパラボラ地形の( 側)で( )で発生した。

(5)地震の震度規模予想( ~ )の予想。 ※地震発生エリア赤印

(6)地震の発生日時予想、地鳴り後( 1~7日 )以内に発生予想。

(7)発生場所予想(地鳴り北東、東側)(北米、太平洋プレート日本側北部、中部)の(北東太平洋エリア)

(8)発生場所予想(地鳴り南東、南側)(北米プレート南部、フェリピンプレート北部~南西部)の(南東太平洋エリア)

(9)発生場所予想(地鳴り北西、西側)(北米プレート西岸部及び北西部)(サハリン、中部日本海側)の(北西日本海エリア)

(10)発生場所予想(地鳴り南西側)(北米プレート西部~南西部のユウラシアプレート)の(南西日本海エリア)

※地震発生日、山梨、am6.37、震度5弱、和歌山、am9.30、震度5弱、12/4~12/8トカラ列島、震度3、8回、震度4、1回、200回程度、5日  
12/9、トカラ列島、am11.05、M6.0、震度5.3

※コメント、フェリピンプレートの圧力と断層帯(※静構造線)の活発化、和歌山の活断層の複連動、トカラ列島の大規模地震に要注意

## 地震予知地殻学・地鳴り研究所 代表 葛西喜代栄

1、地鳴り発生時のコメント欄 2022年 3/16

E-meil : tugaru@mx5.et.tiki.ne.jp

(1)地鳴り発生日、(20\*\*年\*/\*, pm\*\*.\*\*、地鳴り発生)

(2)音波、地電波は、地鳴り直前に短期に発生し、それが地鳴りの発生により、低周波音では「ゴッ、ゴッ、ゴッ、ドーン」と言う重低音の、地響き音によるもので、約、数秒間主に、当地パラボラを中心に(北東、東、南東、南側)から発生します。

(3)高周波音では「ドーン、ドドーン」と(空震音)で、主に、パラボラ地形の(北西、西、南西側)から発生します。

(4)高周波音でパラボラ地形の( )側で( )で発生した。

(5)地震の震度規模予想( ~ )の予想。 ※地震発生エリア赤印

(6)地震の発生日時予想、地鳴り後( 1~7日 )以内に発生予想。

(7)発生場所予想(地鳴り北東、東側)(北米、太平洋プレート日本側北部、中部)の(北東太平洋エリア)

(8)発生場所予想(地鳴り南東、南側)(北米プレート南部、フェリピンプレート北部~南西部)の(南東太平洋エリア)

(9)発生場所予想(地鳴り北西、西側)(北米プレート西岸部及び北西部(サハリン、中部日本海側)の(北西日本海エリア)

(10)発生場所予想(地鳴り南西側)(北米プレート西部~南西部のユウラシアプレート)の(南西日本海エリア)

※地震発生日、3/16、pm11.36福島、宮城、震度6強、M7.4

3/19、pm11.25、岩手、震度5強、M5.6

※コメント、

## 地震予知地殻学・地鳴り研究所 代表 葛西喜代栄

1、地鳴り発生時のコメント欄 2022年 5/24

E-meil : tugaru@mx5.et.tiki.ne.jp

(1)地鳴り発生日、(2022年5/24、am10.12、地鳴り発生)

(2)音波、地電波は、地鳴り直前に短期に発生し、それが地鳴りの発生により、低周波音では「ゴッ、ゴッ、ゴッ、ドーン」と言う重低音の、地響き音によるもので、約、数秒間主に、当地パラボラを中心に(北東、東、南東、南側)から発生します。

(3)高周波音では「ドーン、ドドーン」と(空震音)で、主に、パラボラ地形の(北西、西、南西側)から発生します。

(4)高周波音でパラボラ地形の(南西側)で(中音)で発生した。

(5)地震の震度規模予想( 4~5 )の予想。 ※地震発生エリア赤印

(6)地震の発生日時予想、地鳴り後( 1~7日 )以内に発生予想。

(7)発生場所予想(地鳴り北東、東側)(北米、太平洋プレート日本側北部、中部)の(北東太平洋エリア)

(8)発生場所予想(地鳴り南東、南側)(北米プレート南部、フェリピンプレート北部~南西部)の(南東太平洋エリア)

(9)発生場所予想(地鳴り北西、西側)(北米プレート西岸部及び北西部(サハリン、中部日本海側)の(北西日本海エリア)

(10)発生場所予想(地鳴り南西側)(北米プレート西部~南西部のユウラシアプレート)の(南西日本海エリア)

※地震発生日、5/27、pm17.59福島、震度3.4M4.8

8/28、火山大噴火、カムチャッカ半島、17.10~太平洋岸へ津波

※コメント、

## 地震予知地殻学・地鳴り研究所 代表 葛西喜代栄

1、地鳴り発生時のコメント欄 2022年 6/22

E-meil : tugaru@mx5.et.tiki.ne.jp

(1)地鳴り発生日、(20\*\*年\*/\*, pm\*\*.\*\*、地鳴り発生)

(2)音波、地電波は、地鳴り直前に短期に発生し、それが地鳴りの発生により、低周波音では「ゴッ、ゴッ、ゴッ、ドーン」と言う重低音の、地響き音によるもので、約、数秒間主に、当地パラボラを中心に(北東、東、南東、南側)から発生します。

(3)高周波音では「ドーン、ドドーン」と(空震音)で、主に、パラボラ地形の(北西、西、南西側)から発生します。

(4)高周波音でパラボラ地形の( )側で( )で発生した。

(5)地震の震度規模予想( ~ )の予想。 ※地震発生エリア赤印

(6)地震の発生日時予想、地鳴り後( 1~7日 )以内に発生予想。

(7)発生場所予想(地鳴り北東、東側)(北米、太平洋プレート日本側北部、中部)の(北東太平洋エリア)

(8)発生場所予想(地鳴り南東、南側)(北米プレート南部、フェリピンプレート北部~南西部)の(南東太平洋エリア)

(9)発生場所予想(地鳴り北西、西側)(北米プレート西岸部及び北西部(サハリン、中部日本海側)の(北西日本海エリア)

(10)発生場所予想(地鳴り南西側)(北米プレート西部~南西部のユウラシアプレート)の(南西日本海エリア)

※地震発生日、アフガニスタンM5.9死者1.000人にのぼる

※コメント、

地震予知地殻学・地鳴り研究所 代表 葛西喜代栄

1、地鳴り発生時のコメント欄 20\*\*年 \*\*/\*

E-meil : tugaru@mx5.et.tiki.ne.jp

(1)地鳴り発生日、(20\*\*年\*\*/\*、pm\*\*.\*\*、地鳴り発生)

(2)音波、地電波は、地鳴り直前に短期に発生し、それが地鳴りの発生により、低周波音では「ゴッ、ゴッ、ゴッ、ドーン」と言う重低音の、地響き音によるもので、約、数秒間主に、当地パラボラを中心に(北東、東、南東、南側)から発生します。

(3)高周波音では「ドーン、ドドーン」と(空震音)で、主に、パラボラ地形の(北西、西、南西側)から発生します。

(4)高周波音でパラボラ地形の( )で( )で発生した。

(5)地震の震度規模予想( ~ )の予想。 ※地震発生エリア赤印

(6)地震の発生日時予想、地鳴り後( 1~7日 )以内に発生予想。

(7)発生場所予想(地鳴り北東、東側)(北米、太平洋プレート日本側北部、中部)の(北東太平洋エリア)

(8)発生場所予想(地鳴り南東、南側)(北米プレート南部、フェリピンプレート北部~南西部)の(南東太平洋エリア)

(9)発生場所予想(地鳴り北西、西側)(北米プレート西岸部及び北西部(サハリン、中部日本海側)の(北西日本海エリア)

(10)発生場所予想(地鳴り南西側)(北米プレート西部~南西部のユウラシアプレート)の(南西日本海エリア)

※地震発生日、

※コメント、

地震予知地殻学・地鳴り研究所 代表 葛西喜代栄

1、地鳴り発生時のコメント欄 20\*\*年 \*\*/\*

E-meil : tugaru@mx5.et.tiki.ne.jp

(1)地鳴り発生日、(20\*\*年\*\*/\*、地鳴り発生)

(2)音波、地電波は、地鳴り直前に短期に発生し、それが地鳴りの発生により、低周波音では「ゴッ、ゴッ、ゴッ、ドーン」と言う重低音の、地響き音によるもので、約、数秒間主に、当地パラボラを中心に(北東、東、南東、南側)から発生します。

(3)高周波音では「ドーン、ドドーン」と(空震音)で、主に、パラボラ地形の(北西、西、南西側)から発生します。

(4)高周波音でパラボラ地形の( )で( )で発生した。

(5)地震の震度規模予想( )の予想。 ※地震発生エリア赤印

(6)地震の発生日時予想、地鳴り後( 1~7日 )以内に発生予想。

(7)発生場所予想(地鳴り北東、東側)(北米、太平洋プレート日本側北部、中部)の(北東太平洋エリア)

(8)発生場所予想(地鳴り南東、南側)(北米プレート南部、フェリピンプレート北部~南西部)の(南東太平洋エリア)

(9)発生場所予想(地鳴り北西、西側)(北米プレート西岸部及び北西部(サハリン、中部日本海側)の(北西日本海エリア)

(10)発生場所予想(地鳴り南西側)(北米プレート西部~南西部のユウラシアプレート)の(南西日本海エリア)

※地震発生日、

※コメント、

地震予知地殻学・地鳴り研究所 代表 葛西喜代栄

1、地鳴り発生時のコメント欄 20\*\*年 \*\*/\*

E-meil : tugaru@mx5.et.tiki.ne.jp

(1)地鳴り発生日、(20\*\*年\*\*/\*、pm\*\*.\*\*、地鳴り発生)

(2)音波、地電波は、地鳴り直前に短期に発生し、それが地鳴りの発生により、低周波音では「ゴッ、ゴッ、ゴッ、ドーン」と言う重低音の、地響き音によるもので、約、数秒間主に、当地パラボラを中心に(北東、東、南東、南側)から発生します。

(3)高周波音では「ドーン、ドドーン」と(空震音)で、主に、パラボラ地形の(北西、西、南西側)から発生します。

(4)高周波音でパラボラ地形の( )で( )で発生した。

(5)地震の震度規模予想( ~ )の予想。 ※地震発生エリア赤印

(6)地震の発生日時予想、地鳴り後( 1~7日 )以内に発生予想。

(7)発生場所予想(地鳴り北東、東側)(北米、太平洋プレート日本側北部、中部)の(北東太平洋エリア)

(8)発生場所予想(地鳴り南東、南側)(北米プレート南部、フェリピンプレート北部~南西部)の(南東太平洋エリア)

(9)発生場所予想(地鳴り北西、西側)(北米プレート西岸部及び北西部(サハリン、中部日本海側)の(北西日本海エリア)

(10)発生場所予想(地鳴り南西側)(北米プレート西部~南西部のユウラシアプレート)の(南西日本海エリア)

※地震発生日、

※コメント、

